

道の駅あびら D51 ステーションのオープンに向けて ～商品開発が進んでいます～

「食」をととして道の駅の魅力を高めるため、テイクアウト品の開発が進んでいます。

現在、商品開発を主体的に行っているのは「あびら観光協会特産品開発専門委員会」。商工会や観光協会、農産物直売所生産者協議会などのメンバーにより構成されたこの専門委員会では、民間コンサルティング会社と連携しながら、様々な試作品づくりが進められています。



【安平町道の駅 施設内イメージ】

回遊・交流戦略検討会（3月27日）

この検討会では、今年3月までに開発された全14メニューが19名の参加者に披露されました。

当日の参加者アンケートで高評価だったのは地場産野菜やチーズを素材にしたハンバーグで、特に町内産祝黒を素材とした「黒豆ハンバーグ」は、味、食感、見た目とも質が高いとの意見が寄せられました。また、コーンスープやミネストローネなどのスープ類も好評で、地元野菜の美味しさをPRする商品として不可欠との意見が寄せられました。



人気が高かったハンバーグ商品

あびら観光協会特産品開発専門委員会（5月15日）

この日は、町内特産品のホエー豚やチーズを用いた豚まん・チーズまんが披露されました。

蒸しまん商品は、各地の道の駅でも定番メニューとなっていますが、今回試作された両商品は他に劣らぬ美味しい味に仕上がっていました。今後は、歯ごたえをアップさせるために、中の具材や肉の挽き方に改良が重ねられます。

また、ドリンクメニューとしていちごスムージーが試作されました。

道の駅のテイクアウト品は、「地域素材の活用」や「健康」をテーマとしています。

『広報あびら平成30年3月号』では、健康の観点から豆乳商品の開発について町民提案をいただきましたが、今回の試作にもこの視点を取り入れ、豆乳を活用したサンプル品など数種類が用意されました。メンバー間の協議の結果、引き続き町内産のいちご、カンロ、豆乳などを素材にした試作品づくりが進められることとなりました。



チーズまんと豚まん



豆乳といちごを素材としたスムージー

一道の駅オープンに先行して新規開発商品を販売ー

菜の花さんぽ	6月2日(土)～3日(日)	【鹿公園特設会場】	ホエー豚まん、チーズまん、菜の花コロッケ
あびら夏！うまかまつり	7月7日(土)～8日(日)	【ときわ公園特設会場】	ホエー豚まん、豆乳コロッケ、長いもフライ（予定）
ワイワイまつり	8月4日(土)	【鹿公園特設会場】	ホエー豚まん（予定）

道の駅での販売を目的とした商品開発を応援するため、2つの支援制度を設けています

①道の駅特産品開発事業補助金

- ▶対象事業 「食」の分野に限定した特産品開発
- ▶対象者 道内に本店、営業所、事務所等を有する法人及び、安平町商工会に加盟する町内事業主
- ▶特記事項 道の駅開業時に商品の納入が困難となった場合補助金の返還が生じます
- ▶補助額 対象経費の1/2以内、上限額50万円

②道の駅特産品開発チャレンジ支援事業補助金

- ▶対象事業 地域資源を活用した多様な商品開発
- ▶対象者 町内に住所を有する個人、法人（非営利法人）または団体
- ▶特記事項 道の駅開業時、または開業後数年の間に道の駅への納品が可能であることを条件とします
- ▶補助額 対象経費の10/10以内、上限額25万円

申請期間

5月7日(月)～6月15日(金)

申請方法

所定の申請書・計画書を作成のうえ、下記までご送付ください。

（申請様式は、町ホームページからダウンロードいただくか、下記までお問い合わせください）

申込み・問合せ

地域推進課 道の駅経営推進グループ ☎09 7083